

令和6年10月8日

福知山市議会議長 様

会派名 対話の時代  
代表者名 イシワタマリ

政務活動費実績報告書

令和6年5月1日付け第372号により交付決定のあった政務活動費において、令和6年度上半期（4月から9月）の政務活動が完了したため、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

- 1 令和6年度政務活動費の額（上半期） 210,964円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（上半期）	主な支出内容
調査研究費	12,512円	タブレット端末通信費
研修費	142,870円	4/23 研修受講料、講師交通費・宿泊費
広報費	55,582円	チラシ印刷費、折込費、会場使用料など
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	210,964円	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目： 調査研究 費  
 合計金額： 12,512 円

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和6年度	呼出番号 00296946
納付者	福知山市字内記 1 3 番地の 1
	対話の時代 様
タブレット端末通信費議員負担金 (会派請求分) 令和 6 年度上半期分	
納付金額	12,512 円
納入期限	令和 6 年 9 月 30 日
所属	010100 議会事務局
会計	01 一般会計
款	22 諸収入
項	04 雑入
目	03 雑入
節	01 雑入
細目	60 その他の雑入
細々目	15 タブレット端末通信料議員負担金
上記のとおり納付してください。 令和 6 年 9 月 24 日 福知山市長 大橋 一夫	
上記のとおり領収しました。	
京都府福知山市 市町村コード 262013	
(納付者保管)	領収日付印
	

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局 (大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)	

元調定伝票番号 06-009809



00296946

## タブレット端末使用状況表

(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

会派名：対話の時代

使用日	使用目的	使用内容
4月8日	会派内協議	対話ワークショップの企画運営・広報について
5月8日	会派内協議	討論内容について
5月10日	会派内協議	討論内容について
5月16日	会派内協議	特別委員会について
5月26日	会派内協議	特別委員会について
6月26日	会派内協議	一般質問仮通告
6月28日	会派内協議	一般質問本通告
8月13日	会派内協議	委員会内容の共有
8月26日	会派内協議	一般質問仮通告
8月28日	会派内協議	代表質問内容について
8月29日	会派内協議	一般質問本通告
9月21日	会派内協議	討論内容について

(様式1)

令和6年 8月29日提出

福知山市議会

議長 田淵 裕二 様

会 派 名 対話の時代  
代表者名 イシワタ マリ

### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和 6年 4月 23日 (火)
- 2 研修先 市民交流プラザふくちやま3F 市民交流スペース  
(福知山市駅前町400)
- 3 参加者氏名 イシワタマリ・小瀧真里・田中法男  
以上 3 名
- 4 経 費 合計142,870円 (47,623円/1人あたり)
- 5 研修項目 『理想の“市民参画”ってなんだろう?～よりよい新文化ホール計画への“見直し”とは?～』  
講師：中本正樹氏 (元・小美玉市四季文化館みの～れ館長補佐/事業統括)
- 6 添付資料 資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和6年4月23日 (火)

参加者 イシワタマリ・小瀧真里・田中法男

場所 市民交流プラザふくちやま3F 市民交流スペース

研修項目 『理想の“市民参画”ってなんだろう?～よりよい新文化ホール計画への“見直し”とは?～』

講師：中本正樹氏 (元・小美玉市四季文化館みの～れ館長補佐/事業統括)

◆対話のまちづくり

答えない時代において、求めるものは「正解」でなく「納得解」。対話は「納得解」を導き出すために必要なプロセスである。充分に対話が進み共通認識が増えると対話量が減る。それが決断のタイミングである。

【対話】：意見を聞き合い、互いの考えのずれを認識し認め合う場。

【会議】：次の行動を促す場。理性的に比較検討して落とし所を探り、ゴールに向けて決断方法を決めるために「会議」を行う。

◆文化ホールの役割と歴史

1980-90年代の建設ラッシュ、2000年代の自治体財政状況の悪化を経て、2012年の劇場法施行、2017年の文化芸術基本法施行（文化芸術振興基本法からの改正）があった。文化はただ「振興」するものではなく、観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業など他分野で「活用」するものへと推移するなかで、市民参画の重要性が確認される。

## ◆市民参画

以下の8つの段階が確認される。

※アーンスタイン（1969）、ロジャーハート（1992）、広石拓司（2012）による分類を総括

- ①・一部の市民が参加
  - ・活動の目的を理解せず指示された通り行動（あやつり参加）
- ②・市民の不満・陳情の受付
  - ・行政の目的達成のために市民を形だけ参加させる（お飾り参加）
- ③・委員会で意見を聞くが最終的決定は行政
  - ・発言権があるように見えて選択肢がない（形式的参加）
- ④・アンケートやヒアリング
  - ・役割は行政が決める、市民は与えられた役割を認識した上で参画する
- ⑤・情報提供・説明会
  - ・行政主導、市民は行政から意見を聴かれるだけ
- ⑥・協働での計画づくりなどプロセスの共有
  - ・行政主導で、市民も意思決定に関与できる
- ⑦・NPOなど一部の住民による住民主体の活動
  - ・市民主導の活動（市民発案、開始、指揮）。行政は伴走・サポート
- ⑧・住民・行政・企業・NPOなどがパートナー。住民主体のデザインと運営
  - ・市民主導の活動に必要な応じ行政も巻き込む

## 所感

本研修は新聞折込チラシ及びSNSで広報し、市民にも参加していただきながらワークショップ形式で行った。行政職員として長年、市民参画の場づくりを実践してこられた講師の言葉は示唆に富んでおり大変勉強になった。

本市にとって市民参画のあり方は現時点での最重要課題であるように思われる。研修で示していただいた、市民参画の8つの段階については、市民・議会。行政が共通認識を持ち、現状と照らし合わせながら確認し、目線を合わせながら前に進む必要がある。



支出科目: 研究費  
 合計金額: 134,920 円

領 収 証 対話の時代 様 No. \_\_\_\_\_

金額 ¥100,000

内 訳  
 現金  
 小切手 /  
 手形 /  
 消費税額等 (%)  
 消費税額等 (%)

但 講師料として (4/23)  
 R6年4月23日 上記正に領収いたしました

茨城県小美玉市江戸407-2  
 Nakamasagas  
 中本正樹



登録番号

GR1622

領 収 証

対話の時代 様

2024年 4月 4日

金34,920円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社  
 石岡801 No.000015

★乗車区間: { 石岡～東京 (JR特急ヒキオ) 指定席 1,020円  
 乗車券 10,340円 { 東京～京都 (JR新幹線のぞみ) 自由席 4,760円  
 京都～福知山 (JR特急はしたて) 指定席 1,530円  
 片道 17,850円 × 2 - 往復割引 780円

支出科目: 研修費 費  
 合計金額: 7,950 円

明細書  
 DESCRIPTION

ホテルサンルート福知山  
 HOTEL SUNROUTE FUKUCHIYAMA  
 〒620-0054 京都府福知山市末広町4丁目1番地  
 TEL 0773-23-1888 FAX 0773-24-8800

部屋番号 303  
 ROOM No.  
 お名前 対話の時代様  
 NAME

ご到着日 ARRIVAL	ご出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS		
2024/04/23	2024/04/24	1	2024/04/23			
日付 DATE	部屋番号 ROOM No.	摘要 DESCRIPTION		料金 CHARGES	お預り CREDITS	残高 BALANCE
04/23	303 303	室料(@) 前受金 7,950x 1		7,950	7,950	
総合計 TOTAL	料金 CHARGES		お預り CREDITS	ご請求 BALANCE DUE	ご返金 REFUND	
	7,950		7,950	0	0	

10%対象 7,950 (消費税額 722)

ご署名  
 SIGNATURE  
 \_\_\_\_\_  
 ご住所  
 ADDRESS  
 \_\_\_\_\_  
 会社名  
 COMPANY  
 \_\_\_\_\_

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
 Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

領収書  
 RECEIPT

対話の時代様  
 収入印紙 ¥7,950

T 027475801 813  
 721-00000000

ホテルサンルート福知山  
 HOTEL SUNROUTE FUKUCHIYAMA  
 〒620-0054 京都府福知山市末広町4丁目1番地  
 TEL 0773-23-1888 FAX 0773-24-8800

支出科目： 広報 費  
合計金額： 17,775 円

$$35,550 \times \frac{1}{2} = 17,775 \text{ 円}$$

## 領収書

2024年04月11日

対話の時代 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
下記の金額正に領収いたしました。  
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003  
京都府向日市森本町野田3-1  
TEL 0120-977-920  
FAX 075-935-6890

お支払条件 銀行振込(前払い)

納品場所 ご指定場所

御請求金額 35,550円 (税込)

納品期日 2営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC38158642	品名：対話の時代 A4 / 両面4色 / コート90 / 18,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上げ断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	35,550	35,550
合 計				35,550

### 特記事項

金融機関の振込証明書および振込完了画面のプリントアウトが、税務署で認められている正式な払い込みの証明書類となります。  
こちらの領収書が精算等にご使用いただけますかどうかは、お客様ご自身であらかじめご確認いただきますようお願い申し上げます。

「対話の時代」は、

“市民の市民による市民のための”

新文化ホールの実現について模索します



田中のりお

こたき真里

イシワタマリ

## お知らせ☆対話ワークショップ

『理想の“市民参画”ってなんだろう？  
～よりよい新文化ホール計画への“見直し”とは？～』

対話の時代 × ゲスト：中本正樹さん  
(元・小美玉市四季文化館みの～れ館長補佐／事業統括)

4/23 (火) 18:30-20:30 参加無料・予約不要

交流プラザふくちやま 3F 市民交流スペース (駅前町400)

市民団体が「新文化ホール計画見直しの賛否を問う住民投票」を求めて8286筆の署名を集めて市へ提出。議会への「請願」もありました。(※詳細は裏面へ)

こうした動きを受けて大橋市長は急きょ「計画を見直し、新たな委員会を立ち上げる」と発表しましたが、この発表があったのは、請願などが議会で審査される前日のできごとでした。

「見直すかどうか」ではなく「見直し方」が重要！理想の「市民参画」ってなんだろう？さまざまに異なる市民の声を、これからどのように反映していく？市民参画型文化ホールの先駆者であるゲストを交えてみんなで対話します。

どなたでもお気軽にご参加ください！

中本正樹さんプロフィール

「対話の文化」を用い、徹底した市民参画で文化創造発信基地「四季文化館みの～れ」を育て上げる。旧隣町の文化ホール改革にも着手し、14.7%の大ホール稼働率を78%に改善した。政策、地方創生、シティプロモーション、広報などの分野にも「対話の文化」を導入して数々の実績を残し、対話型行政推進賞、地域創造大賞など多数を受賞。多数の講演依頼や視察対応を経て2024年3月に小美玉市役所を退職し、地域プロデューサーとして活動。



# 新文化ホール計画、どうなってる？

## 3月議会で「請願」などを審査。



請願って  
なあに？

### ①計画見直しの賛否を問う住民投票を求める請願：

賛成11人、反対11人、退席1人→議長判断で不採択

### ②事業の推進を求める請願：

賛成11人、反対11人、退席1人

→議長判断で採択（『対話の時代』は反対）

### ③計画見直しの賛否を問う住民投票を求める

「市会発議」（＝議員からの提案）：

賛成11人、反対12人→否決（『対話の時代』は賛成）

『対話の時代』は賛成。こたき真里：  
「十分に市民の声を聴いたと感じる行政側と、  
もっと声を聴いてほしいと感じる市民との  
認識の違いに目を向けるべき。  
市民はより多くの対話を切望している。」

## 市長が審査前に「計画見直し」発表。議長の「不信任」が可否同数に。

上記の審査はいずれも、前日になって急きょ大橋市長から「計画見直し」が発表されたことで、当初の意味をすでに失っていました。

前日に全議員を召集して市長の意向を受け入れた議長に対しては異例の

「議長不信任決議」が提案され、賛成11人、反対11人

→副議長判断で否決（『対話の時代』は賛成）となりました。

## 住民投票条例の審査は改めて議会へ。

「請願」などは不採択となりましたが、住民投票条例を求める署名は選挙管理委員会の審査を経て、市民団体が改めて市長へ請求し、今後の議会で審査予定です。

## 報告！対話ワークショップ

### 『“高齢になっても自分らしく”暮らせるまちとは？』



3/16（土）と20（水祝）、計7名の参加者のお声をお聞きしました。「高齢になると気ままになっていく。自分のリズムで自由に好きなことをして過ごす時間と、まさにこんなふうにと人と集まって話す時間、両方のバランスが大切！」「介護サービスをなるべく受けずに楽しく暮らしたい。」「薬の服用しすぎは要注意。薬をやめて、人と関わる機会を持つことで元気になれる場合もある。」「高齢者の生活を支えるのは若い世代。子育て支援は高齢者支援にもつながる。」「田舎住まいで農業をしている人は健康長寿。でも免許返納後の移動手段のサポートがないと、買い物難民・医療難民になってしまう。」「環境の変化がストレスとなり認知症につながることも。なじみの人間関係、なじみの場所で支え合って暮らしたい。」・・・などなどのご意見をいただきました。

支出科目： 広報 費  
 合計金額： 32,307 円

$$64,614 \times \frac{1}{2} = 32,307 \text{円}$$

領 収 証

対話の時代

様 No. \_\_\_\_\_

★ 64,614-

税込価格

但 4/6 付 17800 円  
 年 月 日 上記正に領収いたしました



内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

福知山市篠尾新町1丁目99番地  
 有限会社 両丹日日新聞事務所  
 TEL (0773) 23-8182  
 FAX (0773) 23-9268

納品書等貼付

支出科目： 広報 費  
 合計金額： 5,500 円

② 納入通知書兼領収証書

新 住所	福知山市岩間 835			氏名	好話の時代 イシワタ マリ 様		
	年度	6	番号	21	金額	4,550.00 円	
会計	01	一般		上記金額を期限までに納めてください。			
款	16	使用料及び手数料		令和6年4月4日			
項	01	使用料		福知山市長 大橋 一夫			
目	01	総務使用料		ただし交流217			
節	01	総務管理使用料		領収書付印			
主管課	中央公民館 課			福知山市 金銭分任出納員			
納入期限	6	0	0	4	0	0	64-4
納入場所	下記市役所出納窓口及び金融機関			(23)			
				領収			

加入者名

福知山市会計管理者

内：10%消費税

500 円

(納入者保管)

納品書等貼付